



平成31年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年8月8日

上場会社名 上村工業株式会社

上場取引所 東

コード番号 4966 URL <http://www.ujemura.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 上村寛也

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 片山恵嗣

TEL 06-6202-8518

四半期報告書提出予定日 平成30年8月8日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第1四半期の連結業績(平成30年4月1日～平成30年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第1四半期	12,394	8.7	2,046	11.8	2,170	16.2	1,470	13.0
30年3月期第1四半期	11,399	8.8	1,830	32.9	1,867	50.3	1,301	22.3

(注) 包括利益 31年3月期第1四半期 180百万円 (86.6%) 30年3月期第1四半期 1,344百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第1四半期	163.38	
30年3月期第1四半期	144.63	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
31年3月期第1四半期	72,645	57,055	78.5	6,338.16
30年3月期	73,611	58,225	79.1	6,468.14

(参考) 自己資本 31年3月期第1四半期 57,055百万円 30年3月期 58,225百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期		0.00		150.00	150.00
31年3月期					
31年3月期(予想)		0.00		150.00	150.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成31年3月期の連結業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	23,250	1.9	3,830	0.8	3,910	0.9	2,650	1.4	294.38
通期	51,390	6.8	8,430	1.3	8,550	1.5	5,120	4.1	568.76

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年3月期1Q	9,878,040 株	30年3月期	9,878,040 株
期末自己株式数	31年3月期1Q	876,129 株	30年3月期	876,091 株
期中平均株式数(四半期累計)	31年3月期1Q	9,001,924 株	30年3月期1Q	9,002,255 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、企業収益が底堅く推移し、雇用情勢や所得環境も緩やかに改善するなど、回復基調が継続しました。海外においては、世界経済の回復が進んだものの、米国の経済・通商政策の影響や原油価格の上昇リスク等が懸念されることから、景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

当社グループの主要市場であるエレクトロニクス市場におきましては、スマートフォンの高機能・高性能化に向けて実装技術が進展したことや、カーエレクトロニクス向けで自動車の電装品の搭載数が飛躍的に増加したことにより、電子部品需要が拡大しました。

このような状況の下、当社グループは、収益力の更なる向上を目指して、高付加価値製品の開発と提案並びに拡販活動に注力するとともに、生産性向上の取り組みを強化してまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は123億94百万円（前年同四半期比8.7%増）、営業利益は20億46百万円（同11.8%増）、経常利益は21億70百万円（同16.2%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は14億70百万円（同13.0%増）となりました。

セグメント業績は次のとおりであります。なお、前年同四半期比は、参考として記載しております。

① 表面処理用資材事業

主力のプリント基板用及びパッケージ基板用めっき薬品の売上高は、スマートフォンやカーエレクトロニクス向けが引き続き堅調に推移したことにより増加しました。特にカーエレクトロニクス向けでは、自動車の環境対応や安全性の向上のため、パワーデバイスや車載カメラモジュール用途のめっき薬品の販売が増加し、前年同四半期を上回りました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は97億42百万円（前年同四半期比13.6%増）、セグメント利益は19億38百万円（同13.6%増）となりました。

② 表面処理用機械事業

電子部品業界においてハイエンドスマートフォン向けの新たな薄型・高密度配線基板に対応するための新規の設備投資が一巡したことから、売上高、セグメント利益ともに前年同四半期を下回りました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は9億95百万円（前年同四半期比34.2%減）、セグメント利益は40百万円（同47.2%減）となりました。

③ めっき加工事業

タイやインドネシアの自動車産業が回復し、売上高は、前年同四半期を上回りました。セグメント利益は、インドネシアの連結子会社等において、難易度の高い大型加工品へのめっきの歩留まりが低く、利益を圧迫したため、損失となりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は15億30百万円（前年同四半期比30.5%増）、セグメント損失は32百万円（前年同四半期はセグメント損失54百万円）となりました。

④ 不動産賃貸事業

賃貸用オフィスビルにおいて、新規入居者へのフリーレントの期間が影響し、売上高、セグメント利益ともに前年同四半期を下回りました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は1億75百万円（前年同四半期比4.2%減）、セグメント利益は97百万円（同4.7%減）となりました。

なお、上記のセグメントの売上高には、セグメント間の内部売上高又は振替高が含まれております。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ9億65百万円減少し、726億45百万円となりました。主な増加は、建設仮勘定の増加2億88百万円であり、主な減少は、受取手形及び売掛金の減少7億38百万円、建物及び構築物（純額）の減少3億9百万円、現金及び預金の減少2億46百万円であります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ2億5百万円増加し、155億90百万円となりました。主な増加は、未払法人税等の増加2億60百万円であり、主な減少は、役員賞与引当金の減少1億14百万円であります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ11億70百万円減少し、570億55百万円となりました。主な増加は、利益剰余金の増加1億20百万円であり、主な減少は、為替換算調整勘定の減少12億14百万円であります。

以上の結果、自己資本比率は前連結会計年度末の79.1%から0.6%減少し78.5%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、概ね計画通りに推移しております。従いまして平成30年5月11日の「平成30年3月期 決算短信」で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

なお、実際の業績につきましては、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	31,403,251	31,157,242
受取手形及び売掛金	13,536,467	12,798,200
有価証券	40,581	37,700
商品及び製品	2,027,445	2,077,950
仕掛品	1,263,488	1,297,244
原材料及び貯蔵品	1,146,193	1,211,974
その他	782,927	1,165,122
貸倒引当金	△51,936	△52,020
流動資産合計	50,148,416	49,693,414
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	20,671,622	20,413,730
減価償却累計額	△12,007,809	△12,059,635
建物及び構築物（純額）	8,663,812	8,354,094
機械装置及び運搬具	10,890,322	10,626,773
減価償却累計額	△8,052,879	△8,012,285
機械装置及び運搬具（純額）	2,837,443	2,614,487
土地	4,692,402	4,611,224
リース資産	203,539	200,354
減価償却累計額	△115,901	△120,823
リース資産（純額）	87,638	79,531
建設仮勘定	1,950,302	2,238,837
その他	4,750,187	4,713,327
減価償却累計額	△3,667,656	△3,681,963
その他（純額）	1,082,531	1,031,363
有形固定資産合計	19,314,130	18,929,539
無形固定資産		
投資その他の資産	302,273	277,999
投資有価証券	3,037,070	2,924,773
退職給付に係る資産	90,535	92,075
繰延税金資産	243,565	254,627
その他	548,517	545,839
貸倒引当金	△73,365	△72,364
投資その他の資産合計	3,846,323	3,744,951
固定資産合計	23,462,726	22,952,490
資産合計	73,611,143	72,645,905

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,715,595	2,655,781
電子記録債務	3,179,285	3,227,485
短期借入金	882,448	873,764
1年内返済予定の長期借入金	171,704	160,945
リース債務	53,014	51,953
未払法人税等	1,760,095	2,020,239
賞与引当金	154,369	95,160
役員賞与引当金	152,950	38,200
その他	2,111,939	2,324,134
流動負債合計	11,181,402	11,447,663
固定負債		
長期借入金	42,676	—
長期預り保証金	592,790	609,575
リース債務	86,847	73,462
繰延税金負債	2,323,677	2,306,922
役員退職慰労引当金	190,595	194,120
退職給付に係る負債	736,907	739,768
その他	230,380	218,813
固定負債合計	4,203,874	4,142,663
負債合計	15,385,277	15,590,327
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,336,936	1,336,936
資本剰余金	1,269,750	1,269,750
利益剰余金	54,080,028	54,200,471
自己株式	△3,326,952	△3,327,258
株主資本合計	53,359,762	53,479,900
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	917,857	840,133
為替換算調整勘定	3,957,658	2,743,580
退職給付に係る調整累計額	△9,412	△8,035
その他の包括利益累計額合計	4,866,103	3,575,678
純資産合計	58,225,865	57,055,578
負債純資産合計	73,611,143	72,645,905

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年6月30日)
売上高	11,399,686	12,394,262
売上原価	7,119,885	7,820,775
売上総利益	4,279,800	4,573,487
販売費及び一般管理費	2,448,962	2,527,264
営業利益	1,830,837	2,046,223
営業外収益		
受取利息	20,891	26,328
受取配当金	28,743	27,698
有価物回収益	16,443	21,709
技術指導料	—	32,382
その他	20,840	31,557
営業外収益合計	86,918	139,677
営業外費用		
支払利息	4,966	3,584
為替差損	40,236	4,950
支払手数料	3,532	3,901
その他	1,577	2,695
営業外費用合計	50,311	15,133
経常利益	1,867,444	2,170,767
特別利益		
固定資産売却益	2,674	4,228
特別利益合計	2,674	4,228
特別損失		
固定資産除売却損	449	3,304
特別損失合計	449	3,304
税金等調整前四半期純利益	1,869,668	2,171,691
法人税、住民税及び事業税	244,824	700,846
法人税等調整額	311,444	108
法人税等合計	556,268	700,954
四半期純利益	1,313,399	1,470,736
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,301,983	1,470,736
非支配株主に帰属する四半期純利益	11,415	—
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	9,617	△77,724
為替換算調整勘定	20,266	△1,214,077
退職給付に係る調整額	1,010	1,376
その他の包括利益合計	30,894	△1,290,425
四半期包括利益	1,344,294	180,310
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,322,601	180,310
非支配株主に係る四半期包括利益	21,692	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額	四半期連結 損益及び包 括利益計算 書計上額 (注) 2
	表面処理用 資材事業	表面処理用 機械事業	めっき加工 事業	不動産賃貸 事業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	8,543,279	1,498,523	1,171,871	183,622	11,397,298	2,387	11,399,686	—	11,399,686
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	32,649	13,391	360	—	46,401	—	46,401	△46,401	—
計	8,575,929	1,511,915	1,172,232	183,622	11,443,699	2,387	11,446,087	△46,401	11,399,686
セグメント利益又は 損失(△)	1,705,458	75,952	△54,922	102,372	1,828,860	1,977	1,830,837	—	1,830,837

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ロイヤルティ収入を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の合計は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成30年4月1日至平成30年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額	四半期連結 損益及び包 括利益計算 書計上額 (注) 2
	表面処理用 資材事業	表面処理用 機械事業	めっき加工 事業	不動産賃貸 事業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	9,711,035	974,311	1,529,721	175,975	12,391,044	3,218	12,394,262	—	12,394,262
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	31,542	21,005	394	—	52,941	—	52,941	△52,941	—
計	9,742,577	995,317	1,530,115	175,975	12,443,986	3,218	12,447,204	△52,941	12,394,262
セグメント利益又は 損失(△)	1,938,087	40,086	△32,199	97,569	2,043,544	2,678	2,046,223	—	2,046,223

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ロイヤルティ収入を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の合計は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と一致しております。